

**平成26年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課： 市民自治 部 環境政策 室 みどり公園 課

1. 基本情報

402

施設名	伊丹市昆虫館		
施設の設置目的	昆虫その他身近な自然とのふれあいを通じた市民の自然環境学習を推進することにより、生物の多様性及び自然との共生への理解を深めるとともに、自然に関する学術文化の振興に寄与する。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標： 環境が大切にされ暮らしやすさと調和したまち 施策目標： 水とみどりの豊かな自然環境の創出と再生 主要施策： 自然環境との共生		
指定管理者の名称	公益財団法人 伊丹市文化振興財団 (団体の住所又は所在地) 伊丹市宮ノ前1丁目1番3号伊丹市立文化会館（いたみホール）内		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 25 年 4 月 1 日 ～ 平成 28 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営を行う上での指定管理者の具体的目標)	指標名	入館者数 (単位： 人)	
	指標の意味	年間の施設入館者	
	今年度の目標値	144, 000	今年度の実績値 134, 603

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H22※	H23※	H24※	H25	H26 (上期)	H26 (通期)
	入館者数（人）	146, 448	127, 260	127, 066	135, 561	141, 549	78, 460	134, 603

※H17、H22～H24年度は、指定管理者制度未導入。

3. 管理経費等

平成26年度 指定管理者の 収支状況 〈単位:千円〉	計画（通期）		実績（通期）	
	＜収入の部＞		＜収入の部＞	
	指定管理委託料	128, 573	指定管理委託料	128, 573
	事業収入（講座料収入等）		事業収入（講座料収入等）	
	その他		その他	
	合計	128, 573	合計	128, 573
	＜支出の部＞		＜支出の部＞	
	人件費	69, 766	人件費	64, 129
	維持管理経費	33, 753	維持管理経費	38, 121
	事業等経費	25, 054	事業等経費	24, 949
	その他		その他	0
	合計	128, 573	合計	127, 199
	＜収支差＞		＜収支差＞	
	収入合計－支出合計	0	収入合計－支出合計	1, 374

施設の管理運営に係る実質経費（市の負担）※ 〈単位:千円〉		H21	H22	H23	H24	H25	H26
	市の収入	-	-	-	-	27, 371	26, 149
	（内、使用料収入）	-	-	-	-	26, 872	25, 657
	市の支出	-	-	-	-	126, 467	128, 573
	（内、指定管理委託料）	-	-	-	-	126, 467	128, 573
	実質経費（歳出－歳入）	-	-	-	-	99, 096	102, 424

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目		(具体的内容)	評価結果			
			指定管理者自己評価		施設担当課評価	
			評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	A	利用者が快適かつ安全に利用して頂けるように、館内の安全管理及び清掃には最大限の配慮を払っている。平成26年度に実施した大規模修繕において、温室ボイラー、エアコン等、老朽化した館内設備機器の更新はほぼ完了した。	A	館内は常時清潔に保たれており、備品等は適正に管理されている。また本年度は、指定管理者の協力のもと、温室ボイラー等の大規模修繕を滞りなく実施した。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	A		A	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	適切な人員を配置し、円滑な管理運営を行っている。	B	館内会議の実施や日常業務の交替時の連絡伝達など、館内の情報共有も的確になされており、円滑に運営されている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	緊急時の連絡体制。AEDの使用法。避難訓練等を定期的実施。	B	緊急時の連絡体制が確立され、訓練等も適宜実施されている。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	ユニークなテーマの展示や講習会を積極的に企画・開催し、利用者の満足度も高い。苦情・トラブルについては迅速に対応している。本年度のサービス向上の例としては、来館者が、スムーズに館内に入館・退館できるようにサイン看板を更新した。	A	利用者に対しては、公平な扱いに徹している。また、障がい者の利用に対しては細かな配慮がなされている。展示等の際にはアンケートを実施することで、利用者の意見を取り入れ、反映する体制を整えている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	A		A	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A		A	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	実績に基づき年間事業を計画、より効果的な事業展開に努めている。	B	年間の事業計画に基づき、適正に運営されている。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		A	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	個人情報に関する取り扱いには細心の注意を払っている。ホームページの更新による情報提供は、積極的に行っている。	B	個人情報については細心の注意を払って取り扱っている。また、イベント等も市広報をはじめ、各種新聞・メディア等に積極的に紹介している。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		A	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	A	市の施設担当課と調整を密にして、適切な予算管理を行っている。	A	指定管理者において適正に経理処理がなされている。
		経理処理は、適切に行っているか。	B		B	

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「－」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	本年度は、大規模修繕の実施により、約一か月休館したため、入館者数は昨年度より減少している。そのなかにおいて、休館の案内を適切に案内することで大きな混乱がなかったことや、指定管理者の企画力を十分に発揮した「カブクワこれくしょん」などにみられる魅力的なイベントを展開することで入館者の減少を最低限に抑える努力をしたことなど、指定管理者の事業に取り組む姿勢を評価したい。
総合評価	
B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝管理運営が非常に優れていると認められる。

「A」＝管理運営が優れていると認められる。

「B」＝管理運営が適正であると認められる。

「C」＝管理運営が改善を要する水準である。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】平成26年12月17日 ～ 平成27年3月30日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	アンケート内容 : 伊丹市昆虫館の満足度について 回答内容 :	「とても満足した」「まあ満足した」という回答が全体の9割近くを占めており、ほとんどのの方が同施設に満足していると思われる。今後もこの満足度を維持・向上できるような管理運営に努めたい。
回答者数	1)とても満足した 21件(63.7%)	
33	2)まあ満足した 8件(24.3%)	
	3)あまり満足しなかった 3件(9.0%) 4)まったく満足しなかった 1件(3.0%)	

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置